

令和7年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
4	1	1	保健衛生総務費	154

部局名	健康福祉部
課名	健康推進課

I : 事業概要

施策事業名	保健衛生総務
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> 尾北看護専門学校の運営に補助し、地域医療の実施に不可欠な看護師の養成及び確保を図る。 がん患者や骨髓移植ドナーなどを対象とした、医療等に関する補助を行う。 市民に対する救急医療体制の確保を図る。 健康づくり等事業全般に使用する公用車の管理を行う。 市民の健康づくりの推進に資するための基金を継続運用する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 尾北医師会等と連携し、市民の健康に寄与するため、各種事業を行う。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○保健衛生総務事務 <ul style="list-style-type: none"> ・尾北看護専門学校運営費補助金の交付 ・がん患者アピアランス支援事業補助金の交付 ・骨髓移植ドナー支援事業助成金の交付 ○救急医療対策 <ul style="list-style-type: none"> ・在宅当番医制運営費補助金の交付 ・第二次救急医療対策費補助金の交付 ○公用車管理 <ul style="list-style-type: none"> ・保健衛生、健康づくり事業等に使用する公用車(4台)の管理を行う。 ○健康市民づくり基金 <ul style="list-style-type: none"> ・健康市民づくり基金：令和6年度末残高 172,439千円 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・尾北看護専門学校運営費補助金 4,346千円 ・がん患者アピアランス支援事業補助金 820千円 ・骨髓移植ドナー支援事業助成金 210千円 ・在宅当番医制運営費補助金 1,039千円 ・第二次救急医療対策費補助金 11,818千円 ・自動車購入費 1,359千円
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> 休日等において、急病者が診療を受けられるよう二次救急医療への支援を行う。 地域医療の実施に不可欠な看護師の養成及び確保を図るため、看護専門学校に補助を行う。 健康づくり事業等に必要な公用車の維持管理を行う。 基金を市民の健康づくり、予防医療に活用することで市民の健康寿命の延伸につなげる。

II : 個別事業内訳

(単位 : 千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
保健衛生総務事務	6,927	667	0	0	6,260	90%
救急医療対策	14,470	0	0	0	14,470	100%
公用車管理（保健衛生総務費）	2,230	0	0	0	2,230	100%
健康市民づくり基金積立金	207	0	0	207	0	0%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	23,834	667	0	207	22,960	96%

令和7年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
4	1	2	健康づくり推進費	156

部局名	健康福祉部
課名	健康推進課

I : 事業概要

施策事業名	健康づくり推進								
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> 健康増進計画「第3次みんなで進めるいぬやま健康プラン21」に基づき、市民や地域とともに健康づくりに取り組み、健康なまちづくりにつなげるよう各種事業を展開する。 「第2次犬山市自殺対策計画」に基づき、市民、地域、関係機関による生きることを支えるための取り組みを包括的に推進する。 								
事業内容	<p>●事業の全体計画 令和7年度から「第3次みんなで進めるいぬやま健康プラン21（12年計画）」「第2次犬山市自殺対策計画（6年計画）」に基づき市民の健康づくり及び自殺対策を関係機関と連携の上推進する。</p> <p>●主な事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○各種健康づくり推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ウォーキングによる健康づくりの推進 ウォーキングアプリ「てくてく」の普及とアプリを活用した事業の実施のほか、ウォーキングマップの作成や、企業と協働し、歩行能力の診断などを実施 ・働く世代の健康づくりとして、健康づくりに取り組む事業所の認定と優良事業所の表彰 ○自殺対策事業 <ul style="list-style-type: none"> ・精神科医によるこころの健康相談、ゲートキーパー講座、自殺予防月間・週間での啓発 ・ひきこもりや不登校に関する講演会の実施 <p>●主な予算の内訳</p> <table> <tbody> <tr> <td>・印刷製本費（ウォーキングマップ）</td> <td>484千円</td> </tr> <tr> <td>・健康アプリ保守委託料</td> <td>385千円</td> </tr> <tr> <td>・健康相談医師等報奨金（こころの健康相談）</td> <td>196千円</td> </tr> <tr> <td>・健康相談委託料（こころの健康相談）</td> <td>196千円</td> </tr> </tbody> </table>	・印刷製本費（ウォーキングマップ）	484千円	・健康アプリ保守委託料	385千円	・健康相談医師等報奨金（こころの健康相談）	196千円	・健康相談委託料（こころの健康相談）	196千円
・印刷製本費（ウォーキングマップ）	484千円								
・健康アプリ保守委託料	385千円								
・健康相談医師等報奨金（こころの健康相談）	196千円								
・健康相談委託料（こころの健康相談）	196千円								
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> 健康の基本要素となる食生活や運動など生活習慣に関する予防啓発や環境づくりの取組を通して、市民の健康増進を図る。 自殺対策への理解を深める啓発、関係機関との連携を図り、心の健康づくり、悩みを抱える人に対する相談支援を推進することで、誰もが生きやすい環境をつくる。 								

II : 個別事業内訳

(単位 : 千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
健康づくり推進	2,631	823	0	370	1,438	55%
地域自殺対策	708	361	0	0	347	49%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	3,339	1,184	0	370	1,785	53%

令和7年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
4	1	3	母子健康づくり推進費	160

部局名	健康福祉部
課名	健康推進課

I : 事業概要

施策事業名	母子健康づくり
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの健やかな成長発達のために、妊婦、乳幼児、保護者に対して健診、相談、教育を行う。 妊娠を望む夫婦へ不妊治療に係る費用を助成し、経済的な負担の軽減を図る。 出産後も安心して子育てができる支援体制を確保するため、保健指導等のサービスを提供する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 <ul style="list-style-type: none"> 妊娠期から乳幼児の子を持つ子育て世帯に対し、相談、健診、保健指導等を実施する。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○母子健康づくり・・・妊婦、乳幼児、保護者に下記の相談、教育を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・母子健康手帳交付、パパママ教室、ベビー測定日、5か月児すこやか広場、1歳児すこやか広場、2歳3か月児歯みがき教室、離乳食教室、親子教室、妊娠期からの切れ目ない支援、相談等 ○産後ケア事業・・・産婦及びその乳児を対象とした身体的・心理的ケア事業 <ul style="list-style-type: none"> ・宿泊型・通所型…産婦人科・助産所に事業委託。 ・訪問型 …助産師に事業委託。 ○一般不妊治療費助成・・・一般不妊治療に係る保険診療分の自己負担額への助成 ○特定不妊治療費助成・・・特定不妊治療（生殖補助医療）の保険診療分の自己負担額への助成 ○妊娠婦健診・・・妊娠婦健診、産婦健診、乳児健診（1か月児、6~10か月児）、新生児聴覚検査 ○乳幼児健診・・・4か月児健診、1歳6か月児健診、3歳児健診、産婦歯科健診 ○妊娠支援給付金（7年度から名称変更、旧出産・子育て応援交付金） <ul style="list-style-type: none"> ・「伴走型相談支援」を実施するとともに、妊娠期5万円、出産後5万円の2回に分けた給付による経済的支援」を実施する。なお、2回目の給付は流産・死産も含む。 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・産後ケア事業委託料 3,062千円 ・妊娠婦乳児健康診査委託料 46,378千円 ・妊娠支援給付金 35,500千円
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> 妊産婦や乳幼児を持つ子育て家庭に寄り添い、関係機関へつなげるための支援を行うことで、安心して子育てができるようとする。 乳幼児健診（1か月児健診、4か月児健診、1歳6か月児健診、3歳児健診）の健診受診の周知勧奨と、早期発見・早期療育、適切な支援につなげる。

II : 個別事業内訳

(単位 : 千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
母子健康づくり	21,206	3,792	0	11,077	6,337	30%
母子健康診査	56,073	3,369	0	1,441	51,263	91%
妊娠支援給付金	40,835	39,915	0	0	920	2%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	118,114	47,076	0	12,518	58,520	50%

令和7年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
4	1	4	保健予防費	162

部局名	健康福祉部
課名	健康推進課

I : 事業概要

施策事業名	保健予防事業
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> 予防接種法に基づく定期接種を市が実施することで、感染症の発症及びまん延防止を図る。 予防接種法に基づかない一部任意接種についても予防接種費用を助成する。 定期接種による健康被害を受けた方に対して、国の認定に基づき、給付金を支給する。 墓地、埋葬等に関する法律に基づき、引取者のない遺体の火葬を行う。 狂犬病予防法に基づき、飼い犬の登録と飼い主への狂犬病予防接種の実施と勧奨を行う。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 <ul style="list-style-type: none"> 感染症の発症及びまん延防止のため、定期接種の実施、一部任意接種の助成を行う。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○予防接種 <ul style="list-style-type: none"> 予防接種法に基づき乳幼児、高齢者に対し定期予防接種を実施する。 予防接種費用の助成及び対象者への免除を行う。 令和7年度から帯状疱疹が定期接種化。 予防接種による健康被害が認定された者に対し、医療費や障害年金の給付を行う。 ○畜犬登録狂犬病予防 <ul style="list-style-type: none"> 畜犬登録情報に基づく飼い主への狂犬病予防注射接種の実施や接種勧奨を行う。 飼い犬の登録鑑札と狂犬病予防注射済票の窓口交付及び、獣医への登録鑑札と注射済票交付事務委託の実施 狂犬病予防接種の啓発看板を希望者へ配付 ○生活環境衛生 <ul style="list-style-type: none"> 市内で亡くなった引取り者のいない死体の埋葬又は火葬に関する業務を行う。 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> 予防接種委託料 283,633千円
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> 予防接種により発症予防・重症化予防をすることで市民の健康の保持に努める。 予防接種による健康被害を受けた方への各種手当等を支給する。 畜犬の登録情報を適切に管理し、狂犬病予防注射の接種率の向上を図る。

II : 個別事業内訳

(単位 : 千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
予防接種	303,090	3,226	0	0	299,864	99%
生活環境衛生	553	0	0	542	11	2%
畜犬登録狂犬病予防	1,880	0	0	1,760	120	6%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	305,523	3,226	0	2,302	299,995	98%

令和7年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
4	1	4	保健予防費	162

部局名	健康福祉部
課名	健康推進課

I : 事業概要

施策事業名	健康診査
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> 各種健康診査や検診を行うことで、健康状態を把握し、生活習慣を振り返り、改善するきっかけにするとともに、疾病の早期発見、早期治療に繋げる。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 健康増進法第19条の2の規定に基づく各種健診、それ以外の市独自の健診を行う。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> 一般健康診査 対象者：生活保護受給者 特定健康診査と同等の健診項目 市内受託医療機関にて実施 肝炎検査 対象者：40歳以上（生涯1回限り） 血液検査 市内受託医療機関にて実施 成人歯科健康診査 対象者：20歳、30歳、40歳、50歳 口腔内診査、歯肉の検査、ブラッシング指導 犬山扶桑の歯科診療所にて実施 オーラルフレイル歯科健診 対象者：60歳、70歳、76歳 口腔内診査、歯肉の検査、口腔機能の確認等 犬山扶桑の歯科診療所にて実施 緑内障検診 対象者：40歳、50歳、55歳 眼底検査、細隙灯検査、視力検査等 市内眼科医院にて実施 緑内障・アイフレイル眼科健診 対象者：60歳、65歳、70歳、76歳 眼底検査、細隙灯検査、視力検査、アイフレイルチェック等 市内眼科医院にて実施 39歳以下健康診査 対象者：18歳～39歳以下で職場等で健診を受ける機会のない人 特定健診と同等の健診項目と歯科健診 集団検診 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> 健康診査委託料 3,575千円 緑内障検診委託料 5,393千円
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> 適切な制度周知に努め、健康診査や各種検診の受診を促し受診率の向上を図る。 検診等の結果により、精密検査の受診や生活習慣改善が必要な市民への保健指導に繋げる。

II : 個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
健康診査	13,533	2,263	0	1,795	9,475	70%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	13,533	2,263	0	1,795	9,475	70%

令和7年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
4	1	4	保健予防費	162

部局名	健康福祉部
課名	健康推進課

I : 事業概要

施策事業名	がん検診
事業目的	・がん検診の受診促進を図り、がんの早期発見と早期治療に繋げる。
事業内容	<p>●事業の全体計画 健康増進法に基づき各種がん検診を行う。</p> <p>●主な事業内容 ・がん検診 <集団>検診バスによる検診（胃、肺、乳、子宮）、検体回収：大腸 <個別>市内受託医療機関による検診（胃、肺、乳、子宮、大腸、前立腺） ・胃がんリスク検診 市内受託医療機関において実施 ・胸部レントゲン検診（結核・肺がん） 検診バスでのレントゲン検査</p> <p>●主な予算の内訳 ・がん検診委託料 146,177千円 ・胸部レントゲン検診委託料 643千円</p>
事業の目標	・各種がん検診の適切な制度周知に努め、健康プランで設定した目標値に向けて受診率向上を図る。 ・検診等の結果により、精密検査が必要な市民に対して検査の受診に繋げる。

II : 個別事業内訳

(単位 : 千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
がん検診	150,829	1,724	0	24,359	124,746	83%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	150,829	1,724	0	24,359	124,746	83%

令和7年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
4	1	5	休日急病診療所費	166

部局名	健康福祉部
課名	健康推進課

I : 事業概要

施策事業名	休日急病診療所
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> 休日に救急医療を必要とする者に対して、応急の医療を行う。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 <ul style="list-style-type: none"> 「犬山市休日急病診療所の設置及び管理に関する条例」に基づき休日急病診療所の運営を医師会に委託し、急病患者への治療を行う。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> 尾北医師会に委託しての診療業務を実施（内科及び外科） <ul style="list-style-type: none"> 診療時間：午前9時～正午、午後1時30分～午後5時30分 レントゲン撮影機器の画像を処理するO.S等が古いため更新する。 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> 光熱水費 1,301千円 医薬材料費 3,412千円 診療所業務委託料 36,961千円 事業用備品購入費 1,650千円
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> 休日に救急の医療を必要とする者に対して、応急の医療が行えるように適切に管理・運営を行う。

II : 個別事業内訳

(単位 : 千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
休日急病診療所管理	46,844	0	0	13,273	33,571	72%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	46,844	0	0	13,273	33,571	72%

令和7年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
4	1	6	保健センター費	166

部局名	健康福祉部
課名	健康推進課

I : 事業概要

施策事業名	保健センター管理
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> 母子保健、予防接種、狂犬病予防などの業務を実施する市民の健康づくりの拠点である保健センターを適切に維持管理する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 <ul style="list-style-type: none"> 保健センター施設及び公用車の維持管理を行う。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○保健センター管理 <ul style="list-style-type: none"> 保健センターの運営、維持管理を行う。 保健センター管理委託業務：清掃、冷暖房設備保守、消防設備保守、自動ドア保守、警備 ○公用車管理（保健センター費） <ul style="list-style-type: none"> 市民の健康づくりや母子訪問、狂犬病予防注射などの際に必要となる公用車の管理を行う。 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> 光熱水費 2,472千円 清掃業務委託料 1,466千円
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> 修繕計画の作成、修繕箇所の把握など適切な施設管理により、施設の長寿命化を図る。 公用車の定期点検などを適切に実施し、安全に業務を遂行する。

II : 個別事業内訳

(単位 : 千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
保健センター管理	7,826	91	0	0	7,735	99%
公用車管理（保健センター費）	868	0	0	0	868	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	8,694	91	0	0	8,603	99%

令和7年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
4	1	7	市民健康館・さくら工房費	168

部局名	健康福祉部
課名	健康推進課

I : 事業概要

施策事業名	市民健康館
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> 市民の健康づくりを推進する場の提供により、市民の健康及び福祉の増進を図る。 高齢者が要介護状態になることの予防及び健康の維持増進を図る。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 <ul style="list-style-type: none"> 市民健康館の来館者等が安全かつ快適に施設を利用できるようにサービスの提供、維持管理を行う。 さくら工房において高齢者の介護予防、健康増進を図るため、ものづくり教室を実施する。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○市民健康館管理 <ul style="list-style-type: none"> 市民健康館及びさら・さくらの湯の施設運営に係る管理業務を行う。 ○市民健康館営繕 <ul style="list-style-type: none"> 市民健康館の維持管理に必要な工事を行う。 ○さくら工房管理 <ul style="list-style-type: none"> 陶芸教室、切り絵教室、ステンドグラス教室などのものづくり教室の運営管理を行う。 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> 総合設備管理業務一括委託料 33,886千円 施設管理業務委託料 11,630千円 光熱水費 36,382千円 修繕料 5,500千円 営繕工事請負費 4,800千円
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> 市民の健康及び福祉の増進を図るため、さら・さくらの湯の運営や設備修繕など市民健康館を適切に管理運営する。 高齢者が要介護状態になることの予防及び健康の維持増進を図るため、さくら工房で教室を開催したり、施設の快適な運営を行う。

II : 個別事業内訳

(単位 : 千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
市民健康館管理	93,289	0	0	28,785	64,504	69%
市民健康館営繕	4,800	0	0	0	4,800	100%
さくら工房管理	7,166	0	0	3,425	3,741	52%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	105,255	0	0	32,210	73,045	69%

令和7年度 予算説明書

特別会計名	予算書(P)
国民健康保険特別会計	352

部局名	健康福祉部
課名	健康推進課

I : 事業概要

施策事業名	健診受診者重症化予防事業									
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> 被保険者の生活習慣病発症予防及び重症化予防のための保健指導や健康教育、必要に応じて受診勧奨を行う。 									
事業内容	<p>●事業の全体計画 犬山市国民健康保険データヘルス計画・特定健康診査実施計画を踏まえ、被保険者の特定健康診査の受診の結果から、メタボリックシンドロームに着目した保健指導を実施する。また、医療費や重症化の観点から糖尿病や慢性腎臓病を早期に予防する取り組みを行う。</p> <p>●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> メタボリックシンドローム対策としての特定保健指導 糖尿病予防講座 慢性腎臓病予防講座 </p> <p>●主な決算の内訳 <table> <tbody> <tr> <td>・報償費</td> <td>171千円</td> </tr> <tr> <td>・消耗品費</td> <td>255千円</td> </tr> <tr> <td>・通信運搬費</td> <td>221千円</td> </tr> <tr> <td>・複合機使用料</td> <td>163千円</td> </tr> </tbody> </table> </p>		・報償費	171千円	・消耗品費	255千円	・通信運搬費	221千円	・複合機使用料	163千円
・報償費	171千円									
・消耗品費	255千円									
・通信運搬費	221千円									
・複合機使用料	163千円									
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> 被保険者自身が健康診査の結果から、生活習慣等の問題点に気づき、適切な行動変容へ繋がるよう保健指導等を実施し、自覚症状がない段階でメタボリックシンドロームや糖尿病等の疾病予防に繋げる。 生活習慣病の重症化を防ぐため、早期受診を促し適切な治療を導く。 									

II : 個別事業内訳

(単位 : 千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
保健指導	375	0	0	375	0	0%
糖尿病予防対策	437	0	0	437	0	0%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	812	0	0	812	0	0%

令和7年度 予算説明書

特別会計名	予算書(P)
介護保険特別会計	432

部局名	健康福祉部
課名	健康推進課

I : 事業概要

施策事業名	一般保健事業						
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者が要介護状態や、要介護と健康の中間にあたるフレイルを予防するため、地域で運動機能や認知機能等の維持向上を図るための事業を行う。 						
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 第10次犬山市高齢者福祉計画（令和6～8年度）に基づき、一般高齢者を対象とした保健事業を実施する。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> 介護予防の早期からの対応であるフレイルを予防するため、ポピュレーションアプローチ（周知啓発）や、フレイルチェック票を実施（70歳、76歳対象）することで、フレイルのリスク者を把握し、適切な予防への取り組み指導を実施。 運動機能維持向上のための高齢者の通いの場等における体力測定や健康教育・相談。 老人クラブ等高齢者の集いの場における健康教育・相談。 介護予防を普及する市民ボランティア（主に運動・食に関する活動をする2団体）の養成・育成。 ●主な予算の内訳 <table> <tr> <td>・報償費（講師謝礼）</td> <td>212千円</td> </tr> <tr> <td>・健康づくり事業委託料</td> <td>155千円</td> </tr> <tr> <td>・健康づくり食生活改善事業委託料</td> <td>131千円</td> </tr> </table> 	・報償費（講師謝礼）	212千円	・健康づくり事業委託料	155千円	・健康づくり食生活改善事業委託料	131千円
・報償費（講師謝礼）	212千円						
・健康づくり事業委託料	155千円						
・健康づくり食生活改善事業委託料	131千円						
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> 市民ボランティア等と協働し、市民のフレイルへの気づきを促し、予防への取り組みを行うことで要介護への移行を抑制する。 						

II : 個別事業内訳

(単位 : 千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
一般保健	1,130	385	0	484	261	23%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	1,130	385	0	484	261	23%